

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【公開番号】特開2011-113278(P2011-113278A)

【公開日】平成23年6月9日(2011.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2011-023

【出願番号】特願2009-268799(P2009-268799)

【国際特許分類】

G 06 F 3/048 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/048 6 5 4 B

G 06 F 3/048 6 5 2 Z

G 06 F 13/00 5 5 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月7日(2012.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、

前記端末装置上に表示されたWebページに関するスクロール操作情報と、当該Webページを特定するためのWebページ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段と、

前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、

複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報により特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示順序決定手段と、

を備え、

前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

【請求項2】

請求項1に記載のサーバ装置において、

前記決定された表示順序で構成されたWebページの一覧を示すWebページ一覧情報と前記端末装置に送信するWebページ一覧情報送信手段

を備える特徴とするサーバ装置。

【請求項3】

請求項2に記載のサーバ装置において、

前記決定された表示順序で構成されたWebページの一覧を示す情報から所定の範囲までのWebページの情報を抽出するWebページ情報抽出手段を備え、

前記Webページ一覧情報送信手段は、前記Webページ情報抽出手段により抽出され

た範囲のWebページの一覧を示すWebページ一覧情報を前記端末装置に送信することを特徴とするサーバ装置。

【請求項4】

請求項3に記載のサーバ装置において、

前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報又は端末装置上に表示されたWebページにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報の少なくともいずれか一方を取得する端末情報取得手段と、

前記端末情報取得手段によって取得された画面サイズ又は表示文字サイズに基づいてWebページ情報抽出手段によって抽出されるWebページ情報の範囲を決定する抽出範囲決定手段と、

を備える特徴とするサーバ装置。

【請求項5】

請求項1乃至4の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記記憶手段には、複数のWebサイトから提供された複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報とが、前記Webサイト毎に判別可能に記憶されており、

前記記憶手段に記憶されている各前記Webページ特定情報に対応するWebページを提供した前記Webサイトの一覧を示すWebサイト一覧情報を前記端末装置に送信するWebサイト一覧情報送信手段と、

前記端末装置上に表示されたWebサイトの一覧の中から前記ユーザにより指定されたWebサイトから提供されるWebページの一覧を、前記決定された表示順序で前記端末装置に表示させる表示制御手段と、

を備える特徴とするサーバ装置。

【請求項6】

請求項1乃至5の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記表示順序決定手段は、前記Webサイト毎に、前記複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該Webサイト毎に抽出した各スクロール操作情報に基づいて各前記Webサイトの表示順序を決定し、

前記Webサイト一覧情報送信手段は、前記決定されたWebサイトの表示順序で構成された前記Webサイトの一覧を示すWebサイト一覧情報を前記端末装置に送信することを特徴とするサーバ装置。

【請求項7】

請求項1に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、

前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度が大きいほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とするサーバ装置。

【請求項8】

請求項1に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作時間が示されており、

前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作時間が長いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とするサーバ装置。

【請求項9】

請求項1に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、

前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度の変化頻度が多いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 10】**

請求項1乃至9の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記情報取得手段は、前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報をと共に当該端末装置から取得し、

前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記画面サイズ情報を対応付けて記憶し、

前記表示順序決定手段は、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した画面サイズ情報を示される画面サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 11】**

請求項1乃至9の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記情報取得手段は、前記端末装置上に表示されたWebページにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報をと共に当該端末装置から取得し、

前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記表示文字サイズ情報を対応付けて記憶し、

前記表示順序決定手段は、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記表示文字サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した表示文字サイズ情報を示される表示文字サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 12】**

請求項1乃至11の何れか一項に記載のサーバ装置において、

前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、

前記スクロール操作速度は、前記Webページがスクロールした変移量を、スクロール操作開始から次のスクロール操作開始までのスクロール操作時間で除することにより算出されることを特徴とするサーバ装置。

**【請求項 13】**

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置における情報提供方法であつて、

前記端末装置上に表示されたWebページに関するスクロール操作情報を、当該Webページを特定するためのWebページ特定情報を当該端末装置から取得するステップと、

前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を対応付けて記憶するステップと、

複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報をより特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示順序決定ステップと、

を含み、

前記表示順序決定ステップにおいては、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする情報提供方法。

**【請求項 14】**

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なコンピュータを、

前記端末装置上に表示されたWebページに関するスクロール操作情報を、当該Web

ページを特定するためのWebページ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段、

前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段、及び、

複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報により特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示順序決定手段として機能させ、

前記表示順序決定手段が、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整するように機能させることを特徴とする情報提供プログラム。

#### 【請求項15】

端末装置と、該端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置とを備える情報提供システムにおいて、

前記端末装置は、

該端末装置上に表示されたWebページに関するスクロール操作情報を取得する取得手段と、

前記取得されたスクロール操作情報と、前記Webページを特定するためのWebページ特定情報を、前記サーバ装置に送信する送信手段と、

前記サーバ装置は、

前記端末装置から送信してきた前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を受信する受信手段と、

前記受信された前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報により特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示順序決定手段と、

を備え、

前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする情報提供システム。

#### 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、請求項1に記載の発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、前記端末装置上に表示されたWebページに関するスクロール操作情報を、当該Webページを特定するためのWebページ特定情報を当該端末装置から取得する情報取得手段と、前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を対応付けて記憶する記憶手段と、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報により特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示

順序決定手段と、を備え、前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

この発明によれば、ユーザに煩雑さを感じさせず、なおかつ、情報提供装置の運営者側にも手間を生じさせることなく、ユーザに対して、興味のあるWebページの一覧を関心度の高いWebページ順に閲覧させることができる。また、ユーザが関心度（興味度）の高さが直接反映された該表示順序を決定することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

請求項7に記載の発明は、請求項1に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度が遅いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

請求項8に記載の発明は、請求項1に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作時間が示されており、前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作時間が長いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0026】

請求項9に記載の発明は、請求項1に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、前記表示順序決定手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度の変化頻度が多いほど前記関心度が大きくなるように算出し、当該算出した関心度が大きいほど前記表示順位が上位になるように決定することを特徴とする。

## 【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0028】

請求項10に記載の発明は、請求項1乃至9の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記情報取得手段は、前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報と共に当該端末装置から取得し、前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報と前記画面サイズ情報を対応付けて記憶し、前記表示順序決定手段は、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報と前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した画面サイズ情報に示される画面サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

## 【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0030】

請求項11に記載の発明は、請求項1乃至9の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記情報取得手段は、前記端末装置上に表示されたWebページにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報と共に当該端末装置から取得し、前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報と前記表示文字サイズ情報を対応付けて記憶し、前記表示順序決定手段は、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報と前記表示文字サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した表示文字サイズ情報に示される表示文字サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

## 【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0032】

請求項12に記載の発明は、請求項1乃至11の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、前記スクロール操作速度は、前記Webページがスクロールした変移量を、スクロール操作開始から次のスクロール操作開始までのスクロール操作時間で除することにより算出されることを特徴とする。

## 【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

請求項1\_3に記載の発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置における情報提供方法であって、前記端末装置上に表示されたWebページがユーザによるスクロール操作に応じてスクロールしたときの当該スクロールに関するスクロール操作情報と、当該Webページを特定するためのWebページ特定情報とを当該端末装置から取得するステップと、前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報とを対応付けて記憶するステップと、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報により特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示順序決定ステップと、を含み、前記表示順序決定ステップにおいては、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

【手続補正1\_3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

請求項1\_4に記載の情報提供プログラムの発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なコンピュータを、前記端末装置上に表示されたWebページがユーザによるスクロール操作に応じてスクロールしたときの当該スクロールに関するスクロール操作情報と、当該Webページを特定するためのWebページ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段、前記取得した前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段、及び、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報により特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示順序決定手段として機能させ、前記表示順序決定手段が、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整するように機能させることを特徴とする。

【手続補正1\_4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

請求項1\_5に記載の発明は、端末装置と、該端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置とを備える情報提供システムにおいて、前記端末装置は、該端末装置上に表示されたWebページがユーザによるスクロール操作に応じてスクロールしたときの当該スクロールに関するスクロール操作情報を取得する取得手段と、前記取得されたスクロール操作情報と、前記Webページを特定するためのWebページ特定情報を、前記サーバ装置に送信する送信手段と、前記サーバ装置は、前記端末装置から送信されてきた前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を受信する受信手段と、前記受信

された前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、複数のWebページの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記Webページ特定情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出した各スクロール操作情報に基づいて、前記抽出した各Webページ特定情報により特定されるWebページに対するユーザの関心度を算出し、当該算出した各Webページに対するユーザの関心度に基づいて、前記Webページの表示順序を決定する表示順序決定手段と、を備え、前記表示順序決定手段は、前記抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。